

※本報道資料は、日本システムウェア株式会社と三井物産エレクトロニクス株式会社の両社より同時配信しております。
重複して届く場合がありますことを予めご了承ください。

2015年3月17日
日本システムウェア株式会社
三井物産エレクトロニクス株式会社

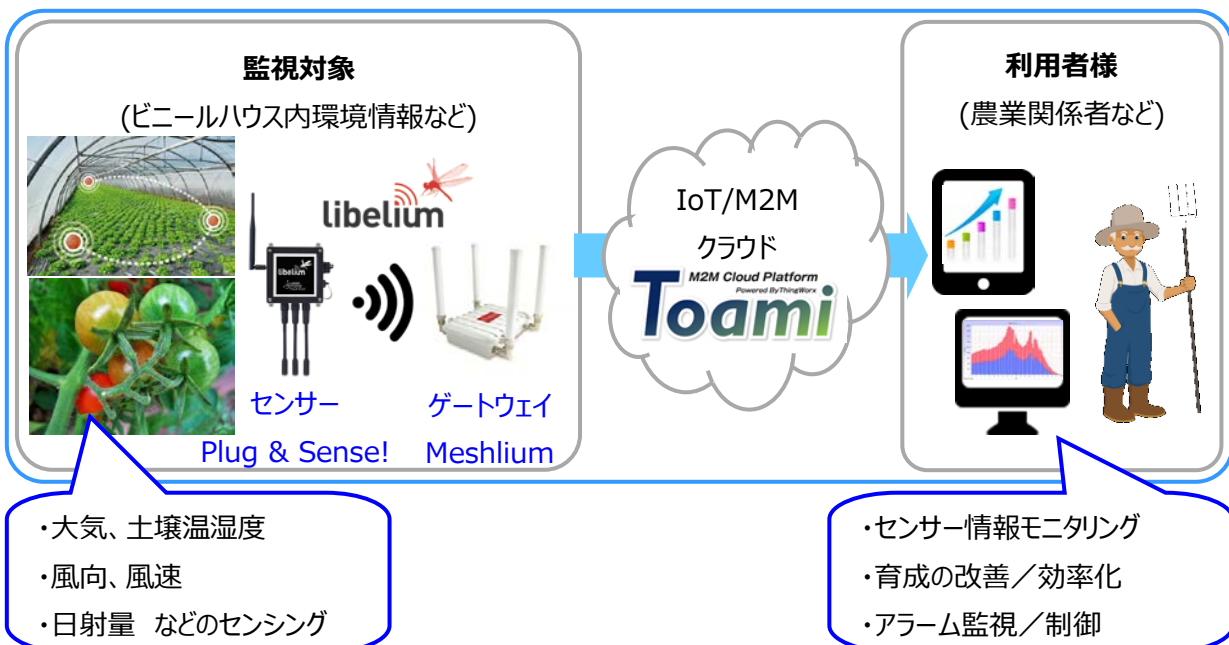
プレスリリース カテゴリー：M2M/IoT

NSW と MBEL、農業向け M2M/IoT サービスの提供を開始

～ ホンプログラミング M2M プラットフォームと多機能センサーでスマート農業を支援 ～

日本システムウェア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役執行役員社長 多田 尚二、以下「NSW」）と三井物産エレクトロニクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 市川 誠、以下「MBEL」）は、本日より NSW の M2M/IoT クラウドプラットフォーム「Toami」と MBEL が取り扱う Libelium 社（本社：スペイン）製の屋外用途向け多機能センサーを組み合わせた農業向けサービスの提供を開始します。

今回開始する農業向け M2M/IoT サービスは、Libelium 社のセンサー「Plug & Sense!」にて入手した温湿度や風向などのデータを同社製ゲートウェイ「Meshlium」を経由して「Toami」に送り、モニタリングや監視/制御などが行えます。これらの一連のサービスをまとめて提供することにより、「早く」、「簡単に」、「わかりやすく」先進農業を実現することを可能にします。



Libelium は海外で大規模農業、スマートシティ、インフラなど様々な分野にセンサーネットワーク機器を提供しています。また、M2M/IoT において重要な機能を担う M2M プラットフォームとも数多くの接続・利用実績があります。様々なセンサーをラインナップしていることが同社の大きな特徴であり、例えば、「大気中(ガス)の成分、温湿度」、「水中の温度、pH、誘電率、濁度」、「土中の温湿度」、「日射量」、「風向・風力」などのセンサーをラインナップしています。ZigBee(Digi-Mesh)、3Gなどの無線ネットワークや防水、ソーラー充電などの機能も備えており、農業を始めとした屋外利用目的に最適なセンサーソリューションです。

Toami は、リモート機器からのデータをセキュアかつリアルタイムに検索でき、ドラッグ & ドロップで簡単に開発できる機能などが用意されています。製造機器の遠隔監視や生産ラインの稼働率監視、電力のデマンド監視、農業向け M2M、構造物のモニタリングなどの用途を中心に、M2M/IoT サービスを低コストかつ短期間で実現できます。

今回のサービスは農業関係者を対象とし、高齢化や後継者不足、分散圃場管理といった課題や高付加価値農作物の生産など、日本農業のバリューアップを支援します。

<NSW（日本システムウエア株式会社）について>

1966 年に創業。各業種対応のシステム開発、大規模システム運営、データセンターでのアウトソーシングなどをワンストップで提供します。これらの実績を生かし、ITリソースを提供するだけでなく、監視・運用などのデータセンターソリューションや移行設計などのインテグレーションを含めた幅広いサポートを提供するクラウドコンピューティングサービスも実現しています。また、モバイル端末・カーエレクトロニクスなどの組込みシステム開発を行うほか、LSI やボードの設計開発も手掛けています。

<三井物産エレクトロニクス株式会社について>

三井物産株式会社の 100%子会社として、同社のエレクトロニクス関連事業を担う戦略会社として 1995 年 4 月に設立。
産業向組込みシステム分野における長年の経験を活かし、ユーザーニーズや利用シーンに応じた多種多様な M2M/IoT デバイスを組み合わせて、各種ソフトウェアを実装し、上位のクラウドと連携する「デバイス・コネクティビティ」ソリューションを提供します。

<本件に関するお問い合わせ>

サービス内容に関するお問い合わせ窓口

NSW(日本システムウエア株式会社)
IT ソリューション事業本部 M2M/IoT ビジネス部
担当：二村、小林
TEL：03-3770-0017
FAX：03-3770-0018
E-mail：m2m@list.nsw.co.jp

報道関係者からのお問い合わせ先

NSW（日本システムウエア株式会社）
企画室 IR 広報担当：太田、河岸
TEL：03-3770-4014
FAX：03-3770-4953
E-mail：kouhou@gw.nsw.co.jp

三井物産エレクトロニクス株式会社
ソリューション事業本部
TEL：03-6403-5804
E-mail：press@mbel.co.jp